

■第4節 取り組みの方向4
都市機能の整った快適なまち



◇個別計画の理念(最上位の目標)＝総合計画基本構想の「取り組みの方向」の評価

取り組みの方向	市民の安全で快適な都市生活を維持し、拡充を図るため、高齢化の急速な進展や多様化する社会ニーズに対応し、長期的な視点に立った都市機能の整備が必要です。 本市の財政状況や限られた土地の利活用の視点、高齢化等への配慮から施設の複合化や多機能化、バリアフリー化を図り、また、地震をはじめとした自然災害等を考慮した都市機能の再編・再整備を計画的に進めます。
---------	--

◇個別計画の評価1 (①+②の評価)

8年間の取り組みに係る総括コメント	目標1と目標3については達成できなかったがそれ以外の目標については達成できたため、概ね達成できた。	個別計画の評価1 (8年間の取り組みに係る総括評価)	B
審議会・懇話会等の総括意見 (個別計画の懇話会等が作成)	それぞれの事業についての意見はあるが、評価としては妥当であるとする。	審議会等が妥当と考える評価区分	B

①個別計画の評価2(施策体系別) (再掲)

個別計画の評価2 (施策体系別)	B	審議会等が妥当と考える評価区分	B
---------------------	---	-----------------	---

②目標【2022年度】に対する評価

目標 1	★(仮称)JR 東逗子駅前用地活用計画のもと、施設整備を行う。				
実績	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度
	計画の策定に着手していない。	用地の活用に向けて、有力な事業実施手法である PPP/PFI について職員間で情報共有を図った。	事業スケジュールを見直した。	基本構想の策定に向け、庁内プロジェクトチームの検討結果を報告書としてまとめた。	基本構想(案)を作成し、市民説明会を開催した。
目標に対する評価	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2022年度
	基本構想を策定できていない。	基本構想を策定できていない。	基本構想を策定できていない。	基本構想を策定した。	
	<input type="checkbox"/> (a) 達成できた <input type="checkbox"/> (b) 概ね達成できた <input checked="" type="checkbox"/> (c) 達成できなかった		審議会等が妥当と考える評価区分	<input type="checkbox"/> (a) 達成できた <input type="checkbox"/> (b) 概ね達成できた <input checked="" type="checkbox"/> (c) 達成できなかった	

目標 2	★市営住宅のバリアフリー化率が100パーセントになっている。				
実績	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度
	67%	67%	67%	67%	87%
目標に対する評価	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2022年度
	87%	100%	100%	100%	
	<input checked="" type="checkbox"/> (a) 達成できた <input type="checkbox"/> (b) 概ね達成できた <input type="checkbox"/> (c) 達成できなかった		審議会等が妥当と考える評価区分	<input checked="" type="checkbox"/> (a) 達成できた <input type="checkbox"/> (b) 概ね達成できた <input type="checkbox"/> (c) 達成できなかった	

【個別計画進行管理総括表-1】

目標 3	2003(平成 15)年に策定した逗子市交通バリアフリー基本構想に基づき、対策の必要な市道の 17 箇所すべての工事が完了している。				
実績	2014 年度	2015 年度	2016 年度	2017 年度	2018 年度
	12 箇所	12 箇所	12 箇所	13 箇所	13 箇所
	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	
	13 箇所	13 箇所	13 箇所	13 箇所	
目標に対する評価	<input type="checkbox"/> (a) 達成できた <input type="checkbox"/> (b) 概ね達成できた <input checked="" type="checkbox"/> (c) 達成できなかった		審議会等が 妥当と考える 評価区分	<input type="checkbox"/> (a) 達成できた <input type="checkbox"/> (b) 概ね達成できた <input checked="" type="checkbox"/> (c) 達成できなかった	

目標 4	神武寺トンネルの歩道幅員を2メートルに拡幅する。				
実績	2014 年度	2015 年度	2016 年度	2017 年度	2018 年度
	0.87m	0.87m	0.87m (工事施工中)	2.00m (工事しゅん工)	2.00m (完了)
	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	
	2.00m (完了)	2.00m (完了)	2.00m (完了)	2.00m (完了)	
目標に対する評価	<input checked="" type="checkbox"/> (a) 達成できた <input type="checkbox"/> (b) 概ね達成できた <input type="checkbox"/> (c) 達成できなかった		審議会等が 妥当と考える 評価区分	<input checked="" type="checkbox"/> (a) 達成できた <input type="checkbox"/> (b) 概ね達成できた <input type="checkbox"/> (c) 達成できなかった	

目標 5	管渠及び処理場・ポンプ場施設において、長寿命化対策工事及び地震津波対策工事を実施している。				
実績	2014 年度	2015 年度	2016 年度	2017 年度	2018 年度
	浄水管理センター管理棟の耐震補強工事完了	浄水管理センター流入渠・放流渠・バイパス管の耐震補強実施設計を行った。	マンホールトイレシステム設置工事及び処理場内EXP・J耐震補強工事の完了。処理場内の一部において長寿命化及び耐震補強工事を実施中	浄水管理センターの第1・2系列処理棟耐震補強工事及び第3系列水処理設備改築工事完了	マンホールトイレシステム設置工事及び2015年度に設計した流入渠・放流渠・バイパス管の耐震補強工事の一部を実施した。
	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	
	マンホールトイレシステム設置工事、処理場内の流入渠・放流渠等耐震補強工事及び管理棟屋上防水等建物改修工事を実施した。	マンホールトイレシステム設置工事、処理場内の第3系列最初沈殿池汚泥掻き機等改築工事及び水処理棟屋根防水等建物改修工事を実施した。	マンホールトイレシステム設置工事、処理場内の第3系列最初沈殿池汚泥掻き機等改築工事、水処理及び汚泥処理設備改築工事、汚水管更生工事を実施した。	マンホールトイレシステム設置工事、処理場内の水処理及び汚泥処理設備改築工事、第3系列汚水ポンプ設備等改築工事、汚水管更生工事を実施した。	
目標に対する評価	<input checked="" type="checkbox"/> (a) 達成できた <input type="checkbox"/> (b) 概ね達成できた <input type="checkbox"/> (c) 達成できなかった		審議会等が 妥当と考える 評価区分	<input checked="" type="checkbox"/> (a) 達成できた <input type="checkbox"/> (b) 概ね達成できた <input type="checkbox"/> (c) 達成できなかった	

都市機能の整った快適なまち推進プラン



◇個別計画の理念(最上位の目標)＝総合計画基本構想の「取り組みの方向」の評価

取り組みの方向	市民の安全で快適な都市生活を維持し、拡充を図るため、高齢化の急速な進展や多様化する社会ニーズに対応し、長期的な視点に立った都市機能の整備が必要です。 本市の財政状況や限られた土地の利活用の視点、高齢化等への配慮から施設の複合化や多機能化、バリアフリー化を図り、また、地震をはじめとした自然災害等を考慮した都市機能の再編・再整備を計画的に進めます。
---------	--

施策体系別評価による総括コメント		審議会・懇話会等の総括意見 (個別計画の懇話会等が作成)	
都市環境の改善については、順調であるとみなせるが、土地の利活用については、順調であるとみなせないため、総括としては、取組はある程度達成できた。		それぞれの事業についての意見はあるが、評価としては妥当であるとする。	
個別計画の評価2(施策体系別)	B	審議会等が妥当と考える評価区分	B

◇施策体系別の評価

施策体系	施策体系評価	事業名	コメント	事業評価の状況			審議会・懇話会等の意見
				(a)	(b)	(c)	
1	a (a)	・狭あい道路整備事業 ・崖地対策事業 ・下水道施設再整備事業	重点事業は3事業とも順調であり、進捗評価としては順調であるとみなせる	4 (4)	0 0	0 0	評価としては妥当であるとする。
2	c (c)	・JR東逗子駅前用地活用事業	重点事業が順調であるとみなせないことから、進捗評価は順調であるとみなせない。	0 0	0 0	1 (1)	評価としては妥当であるとする。
3							
4							

◇審議会・懇話会等の意見

<各所管による事業進行管理表の評価状況についての意見>

JR東逗子駅前用地活用事業については、新たな目標に向けての近年の取組みが順調で、さらに今後の具体的な年度ごとのスケジュールも示してもらえたことができた。現在の目標は達成できなかったが、事業としては良い評価である。

<計画を越えた連携についての意見(他の計画や住民自治協議会等との連携)>

歩行者と自転車を優先するまち推進事業については、逗子市総合計画実施計画の第4節第3項である、「歩行者と自転車を優先するまち」のリーディング事業として設定しているが、逗子にとって快適なまちとするために本計画でも重要な事業であるため、本計画の改訂の際には本事業の実質的な成果が見えるような具体的な取組みについて目標設定した上で取り組んでいてもらいたい。

◇審議会・懇話会等の意見／【Action】の観点からの意見等

<事業の推進・改善に向けて意見・提案> (今年度、来年度に向けた意見)

狭あい道路整備事業については、現在の目標に対しては達成できているが、評価について他力本願なところがあるので、改訂の際には市の努力として評価できるような目標にしてもらいたい。

<個別計画の今後の展開や策定に向けて考慮・検討を要する事項> (次期計画に向けた意見)

昨年度、中期実施計画が策定されたこともあり、上記の内容を考慮した計画に改訂してもらいたい。